



専攻医の声 Q&A



腎臓内科
2 年次
齊藤 航貴

Q プログラムの特色を教えてください。

A 当院は都立病院機構における腎センターとして IgA 腎症を代表とする糸球体疾患や急性腎障害（AKI）、慢性腎臓病（CKD）、高度な透析管理に至るまで、腎疾患全般に対し急性期から慢性期まで一貫した医療を提供しています。特筆すべきは移植外科との強固な連携体制であり、自施設において生体腎移植を含めた腎代替療法の選択肢を経験できる点は専門医研修において非常に有意義な環境です。

Q この病院で研修を受けて良かったことは？

A 中規模病院としての機動力を活かし、診療科の枠組みを超えた緊密なコンサルテーションが日常的に行われている点に大きな意義を感じています。複雑な合併症を呈する症例においても、他科の指導医や多職種チームと迅速に連携できる環境が整っており、多角的な視点から臨床推論を深めることができました。

サブスペシャルティ領域（詳しくはホームページをご参照ください）

